

復興検討ワーキング・テーマ別研修会

復興検討ワーキング 開催概要（全3回）

目的：

- ・復興における各組織の役割、手順、内容等を理解する。
- ・復興イメージ図を検討する。

方式：講演、図上演習（ワークショップ形式）

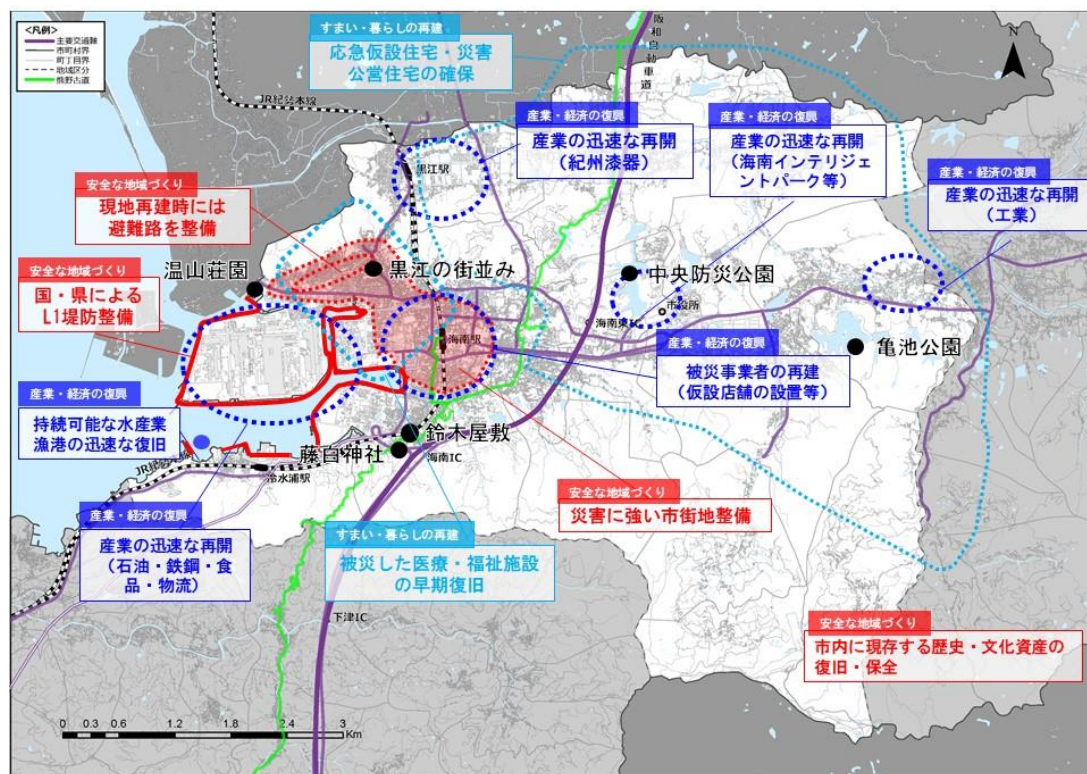
参加者：市職員、県職員 等

講師：兵庫県西宮市事業系廃棄物対策課 畑文隆課長
（元南三陸町震災復興推進課まちづくり推進室長）



事前復興計画への主な反映事項

⇒復興ビジョン：地域別復興方針【参考】復興検討ワーキングで検討した被災後のまちづくりイメージの一例



テーマ別研修会 開催概要（7テーマ）

目的：

- ・復旧・復興における対応の手順や優先順位について理解する。
- ・海南市が抱える事前復興に係る課題を抽出する。

方式：講話、行動マニュアルの精査（ワークショップ形式）

参加者：市職員、県職員、関係機関 等



テーマ	講師
災害廃棄物	環境省近畿地方環境事務所資源循環課 林篤嗣課長補佐、若林完明災害廃棄物専門員 仙台市環境局廃棄物企画課 菅澤拓哉主任
学校再開	兵庫県震災・学校支援チーム（EARTH） ・芦屋市立潮見小学校 山下 大樹 主幹教諭 ・兵庫県立こやの里特別支援学校 堀 芳美 教諭
被災者支援	石川県輪島市福祉課長寿支援室 倉本 啓之 室長 （岩手県山田町派遣、能登半島地震復興経験）
復興計画作成	兵庫県立大学大学院 澤田 雅浩 准教授 （大船渡市災害復興計画策定委員、復興計画推進委員）
基盤整備	岩手県大船渡市 協働まちづくり部 新沼 徹 部長
住宅再建	岩手県大船渡市 佐藤 悦郎 氏
産業・経済、農林漁業	兵庫県西宮市事業系廃棄物対策課 畑 文隆 課長 （宮城県南三陸町派遣、阪神・淡路大震災復興経験）

事前復興計画への主な反映事項

事業メニューや、国、県、市、関係機関等の役割を理解し、連携して対応することが重要 ⇒ 復興事前準備：国や県、近隣自治体、関係機関等と検討を進め、体制の構築を図る。詳細は「復興時行動マニュアル」に記載